平成30年度一級建築士設計図試験　答案用紙Ⅱ

建築計画・構造計画及び設備計画について、次の要点等を具体的に記述する。
なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

(1)温水プール室の計画を踏まえ、温水プール室における自然採光の確保と空調用エネルギーの抑制を実現するために、ガラス面及び開口部の位置、平面計画、断面計画等について工夫したこと(2つ)	図示覧
①	
②	

(2)エントランスホール及び1階から3階までの吹抜け並びにそれらの周囲の空間における自然採光の確保と空調用エネルギーの抑制を実現するためにガラス面及び開口部の位置、平面、断面計画等について工夫したこと。(2つ)	図示覧
①	
②	

(3)利用者の靴の履き替え等を考慮した、各部門のゾーニング及び動線計画について特に考慮したこと	図示覧

(4)本建築物と隣地のカルチャーセンターなどとを一体的にしようできるようにするために特に考慮したこと

	図示覧

(5)温水プール室の構造計画(上部の床又は屋根の構造等)について特に考慮したこと

構造と材料

寸法　大梁	小梁	柱

(6)多目的スポーツ室から発生する振動及び騒音に対して、上下階及び隣接する室への影響を抑制するために、特に配慮したこと

(7)地盤条件や経済性を踏まえた、支持層の考え方、採用した基礎構造とその基礎底面のレベルについて、特に配慮したこと

(8)コンセプトルームについて、設計条件特記事項等を勘案し、「使用方法」及び「設い」を提案すること

(9)防火区画(面積・竪穴区画)をどのように区画形成したかについて、具体的に記述すること

※要点・図面・エスキースの裏面には念のため、氏名のみお書き添えください。

平成30年度一級建築士設計製図試験 答案用紙II :本試験再現

受験番号

ハンドルネーム:

製図試験.com